

第五次東大和市情報化推進計画[個別計画]達成状況(令和6年度)

No.	個別計画	取組内容	年次目標(R6)	取組状況	達成区分	担当課
1	行政手続のオンライン化	東京電子自治体共同運営サービスやマイナポータルを活用し、申請のオンライン化による行政手続き・窓口サービスの利便性向上に取り組む。	実施	令和6年10月から、東大和市公式LINEを活用して、新たに証明書等のオンライン申請を開始した。	達成	DX課
2	施設予約システムの導入	令和7(2025)年度のシステム更新に向けて、現行システムの課題を整理・検討する。	検討	体育施設の予約システムとして利用するため、GovTech東京が共同調達した施設予約システムを新たに導入した。	達成	DX課
3	GIS(公開型)の導入	公開型GISにより都市計画情報等の市が保有する地図データのインターネット公開を推進する。	実施	導入に必要な課題を整理し、業者から情報収集している。	未達成	都市づくり課
4	GIS(庁内型)の導入	庁内の複数部署が保有する地図データを庁内型GISに統合し、市民サービスの利便性向上に向けたシステム最適化を図る。	実施	業者から情報収集を行い、導入に必要な課題を整理した。	未達成	DX課
5	AIチャットボット(市民向け)の導入	インターネット上で24時間365日いつでも・どこからでも、市へ問い合わせが可能なAIチャットボットを導入する。	実施	令和4年度に導入したシステムを引き続き利用し、市公式ホームページページ上でAIチャットボットを運用した。	達成	DX課
6	AIチャットボット(職員向け)の導入	庁内の職員からの問い合わせに対応するAIチャットボットを導入し、職員負担軽減による行政サービスの向上を図る。	実施	AI技術の進展により、様々なプラットフォームやサービスが開発されていることから、最新の情報収集に努めた。GovTech東京の伴走支援を受けながら、令和7年度以降も引き続き検討する。	未達成	DX課
7	市公式ホームページ等の検討	現在運用している市ホームページについて、市民意見を適宜取り入れ、機能の拡充を図る。	実施	ホームページの階層の精査や特設ページの刷新など、市民の皆さんにより見やすいページになるよう検討、整理した。	達成	広報プロモーション課
8	ICT-BCPの策定	災害発生時において、必要な情報システムが稼働できるよう、様々なリスクマネジメントを整備し、ICT部門の事業継続計画策定を検討する。	検討	国のガイドラインや他市の作成事例について情報収集を行い、策定に当たっての課題を整理した。	達成	DX課
9	セキュリティ対策の推進	サイバーリスクの高度化・巧妙化に対応するため、情報セキュリティ対策や個人情報保護に関する取組を着実に実施する。	実施	国のガイドラインの改定を受けて、東大和市セキュリティポリシーの改定を行い、セキュリティ対策を進めた。	達成	DX課
10	ペーパーレス会議の推進	タブレット端末等を活用したペーパーレス会議を推進することで紙資料の準備等に係る事務負担を軽減する。	実施	本庁舎等における無線LAN環境の整備と職員端末の小型ノートPC化により、庁舎内においては自端末を持ち運んでの会議・打合せが可能となり、ペーパーレス化を進めることができた。	達成	DX課
11	タブレット端末の活用	庁内の会議や庁外調査などにタブレット端末を導入することで効果的・効率的な業務の遂行を実現し、紙文書のペーパーレス化を図る。	実施	タブレット端末は主にテレワークなどの庁外環境において活用した。なお、ペーパーレス化については、上記のとおり、職員端末を小型ノートPC化したことにより、進めることができた。	達成	DX課
12	オンライン会議の活用	庁内外の会議にオンライン会議システムを導入することで、感染症対策の徹底及び業務効率化を図る。	実施	ネットワーク環境の再構築事業及びPCの更新に伴い、自席端末からのインターネット接続が可能となり、オンライン会議にも参加できるようになったことから、オンライン会議の利用が大きく進んだ。	達成	DX課

No.	個別計画	取組内容	年次目標 (R6)	取組状況	達成区分	担当課
13	RPA・AI-OCRの導入	AI-OCRによる手書き申請書等の電子化とRPAによる自動入力により、紙書類の処理を効率化し業務効率化を図る。	実施	令和4年度に導入した「AI-OCR」と「RPA」の両方が利用可能なシステムを引き続き利用して、庁内業務の一部を自動化し、業務の効率化を図った。	達成	DX課
14	AI議事録の導入	AIを活用して会議音声の文字起こしを自動化し、庁内の議事録作成業務の効率化を図る。	実施	会議の内容などをリアルタイムに文字起こしを行うことができるAI議事録のシステムを導入した。	達成	DX課
15	オンラインストレージの導入	大容量データの送受信が可能なオンラインストレージを導入し、庁外関係者とのデータ交換の効率化を図る。	実施	令和4年度に導入した東京都セキュリティクラウド提供のサービスを引き続き利用して、ファイル移動を行い、事務効率化を図った。	達成	DX課
16	グループウェアの導入	グループウェアの導入により庁内の情報共有・コミュニケーションの効率化を図る。	実施	令和4年度に導入したグループウェアシステムを活用し、庁内の情報共有・コミュニケーションの効率化を図った。	達成	DX課
17	庁内WiFi環境の整備	庁内会議のペーパーレス化、オンライン化等に対応するため、庁内Wi-Fi環境の整備を進める。	実施	庁内ネットワーク再構築事業を実施し、本庁舎、保健センター、会議棟において、新たに無線LAN環境を整備した。	達成	DX課
18	テレワークの推進	感染症拡大や災害発生時の事業継続を見据えて、オンライン会議等を活用した職員のテレワークを推進する。	実施	テレワーク環境下においても、庁内の端末と同様に利用することが可能なテレワークシステムを新たに導入した。	達成	DX課
19	文書管理・電子決裁システムの導入	電子決裁機能を有する文書管理システムを導入し、庁内文書の収受・保存・廃棄を一元管理するとともに決裁処理の効率化を図る。	実施	令和5年度に導入した文書管理・決裁システムを引き続き活用した。	達成	総務課
20	人事評価システムの導入	人事評価システムを導入することで職員の人事評価に関する手続き・管理を一元化し、事務処理の効率化を図る。	実施	令和7年度からの導入に向けて、事業者選定のプロポーザルを行い、契約を締結した。	達成	人事課
21	オンライン申請システム(庁内調査)の導入	庁内で発生する調査業務をオンライン上で完結させ、調査の発出・回収・集計業務の効率化を図る。	実施	令和4年度に導入したオンライン申請システム(LOGOフォーム)を利用して、庁内調査や他市調査の一部をオンラインで実施した。	達成	DX課
22	公共施設マネジメントシステムの導入	公共施設マネジメントシステムを導入し、市が管理する公共施設に関する種々のデータを一元管理する。	検討	各公共施設のデータを一元管理する方法を検討するため、情報収集を行った。	達成	管財課
23	エルタックス連携の導入	エルタックスデータを市の基幹税務システムに自動連携させることで、税業務の効率化を図る。	検討	エルタックスデータを市の基幹系システムに取り込むことで、課税業務の効率化を図った。	達成	課税課
24	公園台帳システムの導入	市が管理する公園施設の台帳情報・管理情報等をシステムで一元管理し、公園管理業務の効率化を図る。	検討	システムで対応可能な業務の確認など、事業者から必要な情報収集を行った。	達成	都市基盤課
25	庶務事務システムの導入	庶務事務システムの導入により、市職員の勤務管理や申請・届出管理を電子化し、事務処理の効率化及びペーパーレス化を図る。	実施	令和7年度からの導入に向けて、事業者選定のプロポーザルを行い、契約を締結した。	達成	人事課
26	基幹業務システムの標準化・共通化	市の基幹20業務(住民記録、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、国民健康保険、国民年金、障がい者福祉、後期高齢者医療、介護保険、児童手当、生活保護、健康管理、就学(学籍簿)、児童扶養手当、子ども子育て、戸籍、戸籍附票、印鑑登録)について令和8年までに標準準拠システムを構築し、ガバメントクラウド上で運用を開始する。	実施	対象20業務のうち16業務について、令和6年10月に標準準拠システムに移行し、ガバメントクラウド上で運用を開始した。	達成	DX課